



主力商品の表札やへその緒ケース

主な事業内容

表札・看板、出産記念品、ノベルティグッズの製作

主な取引先(納入先)

カタログ販売、ネット販売、マンション販売会

主な製品

表札・看板、出産記念品、ノベルティグッズなど

- 海外発注可
- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応

株式会社アラセ オンラインワンの出産祝い 表札を顧客に寄り添い製作

業務内容 ネット販売などで ニーズをつかんで成長

アラセは、企業や店舗向けの看板、屋外案内板、ノベルティグッズ、個人の顧客には表札や出産祝い記念品などを製作・販売している。表札は素材やデザインが選べるほか、へその緒や乳歯を収めるケース、手形・足形フォトスタンドは名前や誕生日が入れられるため、自分だけの特別な商品が手に入る」と好評を得ている。

平成3年に荒瀬勝行社長と勝啓専務の兄弟で、父親が経営する会社の新規事業として産業機械用銘板の製作を開始。平成5年には末弟の充貴常務が入社し、看板や表札なども手がけるようになった。早い時期からネット販売に乗り出し、個人客のニーズをつかむことで業容を拡大してきた。

強み 金属やタイルなど 多様な素材を自社加工

表札の素材にはステンレス、タイル、ガラス、アクリル樹脂などがある。また、腐食作用を利用してステンレス表面に微細加工を施すエッチング加工機のほか、サンドブラスト加工機やレーザー彫刻機、UVプリンターなどを揃えて

おり、素材を問わず社内加工や仕上げ作業ができるのが強みである。勝行社長は「すべての加工を自社で行っている同業他社はおそらくない」と話す。さらに、30年近く前に業界内ではいち早く、ゴールドやピンクといった色付きのステンレスを扱い始めた。「当時、高級建材としてホテルなどで使われていたものを表札に応用した」と充貴常務は振り返る。

顧客対応 丁寧な接客により 顧客満足度を上げる

社内のデザイン部門で表札や雑貨などオリジナル商品を開発し、大手通販会社のカタログや印材店、ホームセンターなどでも販売している。また、デザイン部門のスタッフは顧客の持ち込みデザインによる製作依頼のほか、メールや電話での様々な問い合わせにも対応している。ネット販売のサイトには、「丁寧な顧客対応を評価する顧客のレビューや書き込みも多い」という。

充貴常務は、「ものづくりから接客までを一つのサービスと捉え、今後も顧客満足度を上げていきたい」と語る。勝行社長は「顧客に喜んでもらえるのが一番。そこを大切に、新しい商品を生み出していきたい」と意気込んでいる。

社長あいさつ



代表取締役
荒瀬 勝行さん

わが社のモットーは「一に真心、二にアイデア、三に努力、四に妥協しない」です。お客様の喜んでいる顔を常に想像しながらものづくりに取り組んできました。顧客の気持ちやこだわりを形に変えることができるメーカーとして、今後も進化を続けていきたいと考えています。

主な保有設備

- エッチングマシン(幅1,000mm) 石井表記製 1台
- サンドブラスター(幅600mm、高さ300mm) オーダー品 1台
- レーザー彫刻機(出力30~40W) GCC製 2台
- UVプリンター(610×420×153mm) ミマキエンジニアリング製 1台



住 所 / 〒581-0091
八尾市
南植松町3-13-7
TEL / 072-994-1209
FAX / 072-994-0574
創 業 / 昭和38年9月
設 立 / 平成元年7月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 12名



UVプリンター



本社社屋



<https://www.arase.co.jp/>